

〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号

TEL FAX 0162-22-0118

E-MAIL wakkanai kanri - p652 @kaiho.mlit.go.jp

ホームページ

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>



油回収訓練の様子



海難防止活動



巡視船れぶん見学(稚内中)



職場見学(幌延小)



稚内灯台見学(幌延小)

## 稚内市流出油防除総合訓練

9月3日、稚内海上保安部は稚内港内外において稚内市等の関係機関と合同で、流出油防除総合訓練を実施しました。訓練は、サハリン原油を搭載した10万トン級タンカーが宗谷岬を航行中、ノシャップ岬沖合海域で衝突し、船体の破孔部から原油が約5,500キロリットル流出したという想定で実施され、沖合では当部巡視船艇3隻及び釧路海上保安部所属巡視船えりもにより大型油回収装置「トランスレグ」等を使用しての諸訓練が行なわれました。

## 漁船海難防止強化旬間

稚内海上保安部では、例年、秋期から冬期にかけ漁船海難が多発していることから、9月16日(火)から9月25日(木)までの10日間を「漁船海難防止強化旬間」として、漁船海難の撲滅を目指し、漁業者等を対象として次の事項を重点として海難防止活動を実施しました。

### (重点事項)

漁業者本人の安全意識の向上(「寝ちゃダメコール」の普及)

見張りの徹底及び気象海象の把握

ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保

「寝ちゃダメコール」とは、

漁を終えて帰る途中、疲れてついつい居眠りをしてしまわないよう注意を促す家族からの電話です。



## 体験学習・職場見学

9月10日と11日の2日間、稚内中学校2学年生徒2名の職場体験学習を受入れました。初日は、当部所属「巡視船しらかみ(PM型)」にて、海上保安庁業務説明、施設見学、乗組員の食事の配膳、心肺蘇生訓練等を実施し、11日は「巡視船れぶん(PL型)」の船内見学を行ない巡視船しらかみとの船型や設備の違いを比較していました。また、宗谷岬灯台ではレンズ磨きや施設の保守作業を熱心に体験していました。

9月16日には、幌延小学校5年生が職場見学を訪れ、巡視船れぶん及び稚内灯台の見学を行いました。生徒達は巡視船の設備や船内での生活に興味深々だった様子で、職員へ活発な質問が寄せられました。

## 海上保安庁職員募集のお知らせ

海上保安庁では、海技免状や無線通信士、航空機の事業用操縦士や航空整備士の資格を受有している者を対象とした平成21年7月採用の職員を募集しています。試験に合格し採用されると、約6ヵ月間北九州市にある海上保安学校門司分校にて研修を受けた後、現場の海上保安事務所や船艇等で勤務することとなります。

【試験種別・採用人数】航海15名、機関15名、通信・技術15名、飛行10名、整備5名 【試験受付期間】平成20年10月10日～10月27日 【第一次試験日(試験地)】平成20年11月16日(函館・小樽・釧路)

【その他】受験資格等試験の詳細や受験案内・申込書は稚内海上保安部管理課(0162-2-0118)まで。